

募集要項

兵庫県補助事業

令和7年度

eラーニングによる外国人介護人材に対する介護技術研修

- ① フィリピン・インドネシア等 英語圏コース
- ② ミャンマー人対象コース



社会福祉法人

報恩会

兵庫県補助事業

eラーニングによる外国人介護人材に対する介護技術研修

eラーニングによる外国人介護人材に対する介護技術研修の特徴

この研修は外国人の介護分野において、熟練した介護技術と知識を用いて介護実践ができ、兵庫県内の高齢者のケア向上に資する外国人介護人材を育成することを目的に充実したリモート学習を行っています。当法人のカリキュラムには、フィリピン・ミャンマー等の大学で日本の介護技術講義を行ってきたノウハウを活かし、日本語と母国語・共通語を併用したプログラムで、細やかな技術指導及び正しい介護知識を理解する機会となっています。

■ 研修期間

各コース 3日間

■ 募集コース・募集人数

● フィリピン・インドネシア等 英語圏コース / 50名 ● ミャンマー人対象コース / 50名

■ 研修予定

フィリピン・インドネシア等 英語圏コース **計 3日間**

〈第1日目〉令和7年11月10日(月) 〈第2日目〉令和7年11月17日(月) 〈第3日目〉令和7年11月24日(月・祝)

ミャンマー人対象コース **計 3日間**

〈第1日目〉令和7年12月8日(月) 〈第2日目〉令和7年12月15日(月) 〈第3日目〉令和7年12月22日(月)

■ 研修参加資格

兵庫県内で勤務する介護職種の技能実習生、介護分野における1号特定技能外国人

■ 申込受付期間

令和7年10月31日(金) ※受付最終日のメールまたはFAX有効

なお、先着順で各コース50名を超えた場合は、その時点で締め切りとさせていただきます。

■ 申込方法

兵庫県または当法人より送られてきた申込用紙に記入の上、
報恩会本部研修センターへメールまたはFAXで返信ください。

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通8丁目1番21号 2階 報恩会本部研修センター 宛
メールアドレス: training.center2@houonkai.jp / FAX: 078-977-7750

※ご不明の場合の問い合わせ先 電話: 078-977-7780 担当 新山まで

■ 研修参加費

無 料

■ 参加通知および研修資料の送付

研修の参加可否につきましては、研修資料の送付をもって参加可能とさせていただきます。

■ 参加施設への注意事項

- ① ZOOMでのリモート学習を行いますので、可能であれば、参加者1名につきPC1台(カメラ付き)のご用意をお願いします。
- ② テキストは、当日までに施設等に送付します。
- ③ 研修時は、参加者それぞれの理解力を把握し、今後の技術指導に活かしていただけるよう、できるだけ外国人担当者の方も同席をお願いします。

■ 研修要項及びカリキュラム概要

各コース、eラーニングで受講します。

〈eラーニングとは〉

ご自身のパソコン等を使い、通学することなく学習する方法です。当法人のEラーニングコンテンツは、介護分野で活躍している講師による実践的な内容に基づき製作したものです。

特 徴

- ① インターネット環境があれば、職場などどこでも学習できます。
- ② 視聴してわからないことや疑問点は、すぐに配信システムを通して担当講師に質問ができます。
- ③ eラーニングを通して兵庫県内の外国人介護職員同士のコミュニケーションが図られ受講生同士でサポートし合う機会を提供します。

単 位 数	各コース 3日間
研修場所 (Zoom配信元)	社会福祉法人報恩会本部研修センター
講義目的	英語、日本語及びミャンマー語の併用とリモート学習により兵庫県全域で働く外国人介護人材への介護職種の技能を向上することを目的とする。
到達目標	介護理論に基づく知識と実践が身につくようにする。
講義内容	各授業で異なる専門講師を招き、 現場での経験を踏まえた知識も合わせながら実践力を身につける。
授業計画	1. 日本の文化と労働環境 2. 食事介助 3. 移動・移乗 4. 介護における安全確保 5. 日本の介護保険制度 6. 入浴・清潔保持 7. 排せつ・衣類着脱 8. コミュニケーション技術 9. 認知症の理解 10. 障がいの理解 11. 家事援助 12. 介護の専門用語・解説①②
テキスト	事前に資料を配布予定
評価基準	出席等の授業への取り組み、アンケートの提出
履修要件	所属する事業所と講師とのオンライン授業のためインターネット環境とPC
備 考	受講者全員が理解することがポイントなので、 わからない場合は「わかりません」と速やかに講師に伝えること。

Memo